

勢揚ラズ有力ナル調停者ノ介入ヲ仰望シ居レル状況ナリ
昨日米ノ運動経過左ノ如シ

記

一 神電系株式會社訪問

二十八日午後一時農米園軒野崎春彦外三名神電氣株式會社ヲ訪問虎務主任渡辺勝藏ニ面會フホク貴社職
三副ヨリ探聞スル所ニ依レバ日本電氣ヨリ製作品ノ
依頼ヲ受ケタリト云フ之レハ眞否如何ト知シタルカ
會社ハ亦ク依頼ヲ受ケテイルニ詳細ノ説明ハ面會ノ限
リニ非ラズト返ベタルヲ云フ然ラバ常務取締役ト會
鬼也シメテラシ度ニト進言セラル多指ノ致テテテ拒絶
ナレ今一時四下ガ本條裏鏡ニ詳表セリ

二 宣傳印刷物撒布

二十四日午前十時ヨリ別紙撒布一万余ヲ自勵車四台ニ
分乘市内東西ニ於テ撒布セリ

三 争議経過報告演說會状況

二十九日午後零時三十分ヨリ芝區全杉ニ丁目身席ニ福
壽ニ於テ本沢系次司會ノ下ニ開權職衆争議國負約ニ
百(由々十三名)應援団体負約百名ニシテ關東同盟主事
望月環外十二名演說シタル加テ論ノ要旨ヲ綜合ス
レバ争議開始以來今々一ヶ月以來、開會社側ハ徹底的排
敵的態度ヲ以テ臨ミ正當ナル要求ハ反藉ナク峻拒シ
団体交渉亦之レヲ認めズ更ニ同志ニ十七名ヲ裁首セ
リ是レ資本主義制度ノ社會加斯ク資本家ヲ強固タラ
シメタルモノナリ此ノ欠陥ヲ如何ニシテ改革スベキ
カ第一金力第二権力第三暴力第四團結力ナリ吾人ハ